

令和 3 年度 第2回 大阪市立難波中学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立難波中学校
 校園長名 鍋谷 賀都緒

実施方法	新型コロナウイルス感染拡大防止対策をとり、対面での実施	
日時 場所	令和3年12月10日（金）18時～19時20分 1階多目的室	
出席者	委員など	脇原 健二（会長） 豊嶋 瞳子（副会長） 潮 秀樹（会長） 福田 麻衣子（副会長） 未吉 典子（副会長） 川村 明奈（副会長） 井上 隆裕（委員） 西田 拓也（委員） 坂本 安敏（委員） 浅田 正仁（委員）
	校園	鍋谷 賀都緒（校長） 田中 寿典（教頭） 藤川 雅司（首席） 京田 将典（教務主任） 高久 裕次（人権教育主担） 平島 陽介（生徒指導主任） 荒田さやか（保健主任） 谷口 英代（学校元気アップ地域コーディネーター）
	役員	松村課長（教育・学習支援担当者）
議題	<ol style="list-style-type: none"> 学校協議会について（参加者確認、自己紹介） 「運営に関する計画」（中間評価）について ※各種テスト結果も含む 「校長経営戦略支援予算」（執行状況）について 「学校元気アップ地域本部事業」について 情報交換 連絡事項等 	
報告 ・ 協議 要旨	協議の結果	
	1	学校協議会の目的について、メンバーについて対面での確認が図れた。
	2	「運営に関する計画」の（中間評価）年度目標、現状の進捗状況・取組内容、指標が承認された。
	3	「校長経営戦略支援予算」の予算内訳を確認し、承認された。

報告 ・ 協議 要旨	5	「学校元気アップ地域本部事業」の今年度の活動について確認。	「学校元気アップ事業」についてテスト前学習会や図書開館日の手伝いなど現在、取り組んでいる報告をコーディネーターより。今後も、生徒や保護者・地域に対して活動を周知し、広げていくことが課題となっている。
	6	意見交換を行った。 協議員 2 名からの意見あり ・コロナ禍での子どもたちへの教育活動、家庭への影響はどの程度あるのか? ・学校協議会の要領の確認、地域からは見えてこない教員の動き、地域との関わりに等についての意見。	学校・先生方も大変だが、学校の状況に対してどのように地域に知らせ、地域と一緒に対応していくかを考えていく必要がある。地域も学校の一部の教員の動きしか把握できないため、協力できることがあれば協力して多くの先生方の動きや顔を確認していきたいとのこと。 コロナ禍での家庭の状況や学校での制限された生徒への教育活動により、人間関係の希薄化など変化がある部分の報告を学校より行った。
	7	連絡事項の確認。	今後の予定や学校ホームページでの情報提供について等の連絡を行った。
配付 資料	(学校より) ・令和3年度 大阪市立難波中学校 学校協議会名簿 ・大阪市立難波中学校 学校協議会 運営事項、傍聴要領 ・運営に関する計画 (中間評価) ・令和3年度 各種テスト結果、アンケート結果 ・校長経営戦略支援予算 (執行状況) ・学校元気アップ地域本部事業 活動報告について ・その他資料		
備考	傍聴者[0]名 問い合わせ等もなし 2年次研修（社会体験学習の代替）として該当者が参加		